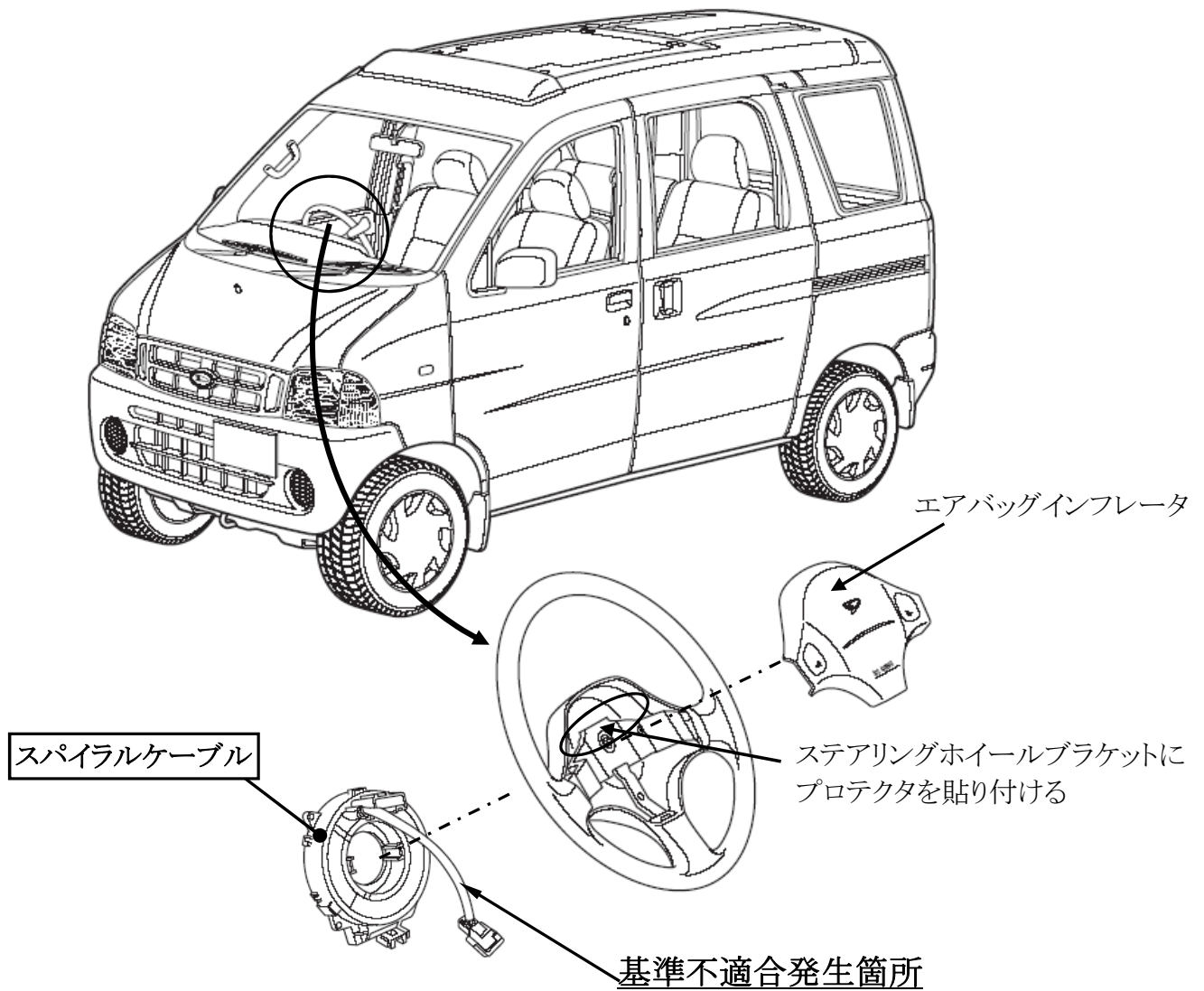


改善箇所説明図



ステアリングホイール内エアバッグインフレータの配線経路が不適切なため、当該配線がステアリングホイールブラケットに擦れて傷付くことがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると配線が短絡して警告灯が点灯し、最悪の場合、イグニッションスイッチをONにした際、エアバッグが誤って展開するおそれがある。

改善の内容

全車両、ステアリングホイールブラケットに配線傷付き防止のプロテクタを追加するとともに当該配線を点検し、配線に損傷が認められるものは新品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：フロントフード内車台番号打刻位置の車両左側に黄色ペイントを塗布する。